

**評議員7名を選任 ～第1回評議員選任・解任委員会を開催～**



【評議員選任・解任委員会の様子】

7月30日(火)、県総合福祉センターで開催した第1回評議員選任・解任委員会において、評議員7名の辞任に伴い、令和元年8月1日以降の評議員が次のとおり選任されました。任期は、令和元年8月1日から令和2会計年度に関する定時評議員会終結の時までとなります。

[敬称略]

役名	氏名	主たる役職名	役名	氏名	主たる役職名
評議員	松本 保孝	県社会就労センター協議会 会長	評議員	田尻 亨	県ホームヘルパー協議会 会長
評議員	三角 浩一	日本赤十字社熊本県支部 事務局長	評議員	荒森 靖夫	熊本経済同友会 事務局長
評議員	下山 薫	県健康福祉部 健康福祉政策課長	評議員	津留 三郎	熊本日日新聞社 編集委員室長兼論説委員
評議員	井上 知行	熊本さわやか長寿財団常務理事			

**民生委員児童委員をめぐる動向を学び民児協会長の役割について協議**

**～市町村民生委員児童委員協議会会長研修会～**

7月23日(火)・24日(水)の両日、菊池観光ホテルにおいて、市町村民生委員児童委員協議会会長研修会を開催し、市町村民児協会長など106名が参加しました。

研修会では、県民児協宮本会長から民生委員・児童委員をめぐる動向についての基調報告があり、続いて、県社会福祉課と県消費生活課から民生委員児童委員の一斉改選について、高齢者等の消費者被害に係る見守り活動についての行政説明がありました。



【グループ協議の様子】

その後、社会福祉法人菊水学園 理事長の松本孝一郎 氏から「児童虐待、子どもの貧困について」ご講演いただきました。

2日目の研究協議では、「児童委員の活動の推進と民児協会長の役割について」「災害に備えた見守り、相談支援活動の充実について」の2つのテーマについて各グループで協議を行い、活発な意見交換がなされました。



【講師の松本氏】

**7月10日は納豆の日 ～九州納豆組合様から県内232か所の児童福祉施設へ納豆寄贈～**

今年も7月10日の「納豆の日」を記念し、九州納豆組合様から県内の児童福祉施設(232施設)へ約4,200名分の納豆が寄贈されました。

同組合は、納豆の普及と子どもたちの健康を願い、社会貢献活動として、平成5年から毎年納豆の寄贈を続けられており、今回で27回目となります。

贈呈式は、7月10日(水)に県総合福祉センターで行われ、九州納豆組合のマルキン食品(株)代表取締役の吉良扶佐子様、(株)丸美屋取締役常務の家村亨様から、県社協吉本事務局長に目録が贈呈されました。



【目録の贈呈】  
吉良代表取締役(右から1人目)  
家村取締役常務(右から2人目)

## 福祉職の人材確保をめざして ～ 保育・福祉・介護人材の面談会を開催 ～



【保育士就職面談会の様子】

6月23日(日)、K K Rホテル熊本で「保育士就職面談会2019」を開催しました。この催しは保育士として就職を希望する求職者(養成校生を含む)と、児童福祉分野の事業所との面談の機会を設けることを目的としたものです。

当日は、保育所や児童福祉施設を含む43法人のブースに、71名の求職者(うち学生52名)が参加しました。参加者は熱心にブースを回り、就職に向けての相談や、今後の働き方について意欲的に情報収集していました。アンケートでは、「多くの事業所のお話が聞いて参考になった」、「現場で働く方の生の声、具体的な話が聞いて良かった」などの意見が寄せられました。

また、6月30日(日)には介護等の福祉関係業務に携わる人材の確保を支援するため、同じくK K Rホテル熊本で「福祉・介護人材合同面談会2019」を開催しました。当日は悪天候にもかかわらず、41の事業所と37名の求職者(うち学生10名)が参加し、一人3～4事業所と積極的に面談に臨んでいました。同日開催の「就活応援セミナー」にも26名が参加し、経験豊富な社会福祉士から面談前の心構えなどについて講義を受け、早速事業所との面談に活かしていました。



【福祉・介護人材合同面談の様子】

## 良い聴き手となるための支援技法を学ぶ

### ～ 地域福祉権利擁護事業生活支援員等研修会 ～



【講師の茶屋道氏】

7月16(火)、K K Rホテル熊本で「地域福祉権利擁護事業生活支援員等研修会」を開催し、各市町村社協の生活支援員及び事業担当職員等、計135名が参加しました。

研修では、「精神障がい者、知的障がい者への地域生活支援」をテーマに、鹿児島国際大学 准教授 茶屋道 拓哉 氏による講義、演習がありました。午前部では、障害者福祉の歴史的背景や精神障がいと知的障がいの特性について説明がありました。午後部では、良い聴き手となるための関わり方の技法や訪問することの大切さについて演習を交えて理解を深めました。

グループワークでは、利用者支援を通しての現場での気づきや経験したことなどを情報共有することもでき、参加者からは「訪問して生活環境を見ることの重要性を改めて感じた。」などの声が寄せられ、今後の支援や取り組みに活かすことのできる研鑽の場となりました。

## 生活支援コーディネーターに期待される機能と役割を学ぶ

### ～ 生活支援コーディネーター養成研修(基礎編) ～

7月30日(火)に、K K Rホテル熊本で「生活支援コーディネーター養成研修(基礎編)」を開催し、生活支援コーディネーター及び市町村の担当者等73名が参加しました。

まず、行政説明では、県認知症対策・地域ケア推進課の赤城主任技師から生活支援体制整備事業の概要と県内の実施状況について説明があり、続いての講義では、熊本市高齢者支援センター ささえりあ 帯山 生活支援コーディネーターの 芹川 真寿美 氏から生活支援コーディネーターの機能と役割について、自身の生活支援コーディネーターとしての取り組みの実践を踏まえながら、お話しをいただきました。また、実践報告やグループワークを通して、それぞれの地域における支え合いの仕組みづくりや課題等について考え、生活支援コーディネーターとしての具体的な活動について理解を深めました。



【グループワークの様子】

# 各課トピックス

\* お問い合わせは、県社協各課まで

総務課		地域福祉課	
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440		TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440	
<p>◆ホームページ「バナー広告」の募集◆            本会ホームページでのバナー広告を募集中です。            広告の位置 本会ホームページの下部            広告の枠数 最大8枠            広告の規格 大きさ 縦50ℓ×横146ℓ            広告掲載料 1か月あたり5,000円            掲載希望期間 1か月単位で、最長12か月まで            ※ 詳細は、総務課までお問い合わせください。</p>		<p>◆第1回地域支え合いセンター            関係機関・団体連絡会義のご案内◆            日程 8月23日(金) 13:30~16:30            会場 ホテル熊本テルサ 3階 たい樹            申込期限 8月7日(水)            対象者 行政、医療・保健・福祉関係者、法律関係者、NPO等、被災者支援に関係する機関・団体</p>	
福祉人材・研修センター		民生課	
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464		TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440	
<p>◆介護の仕事「基礎講座」のご案内◆            介護未経験者などを対象に、介護に関する基本的な知識を学ぶことを目的として開催します。            日程 9月21日(土) 13:00~16:15            1月25日(土) 13:00~16:15            定員 各20名 費用 無料            会場 県総合福祉センター3階 第4会議室            申込期限 各日程の1週間前まで            ※ 詳細は本会ホームページをご覧ください。</p>		<p>◆初期段階滞納者への対応について◆            生活福祉資金貸付においては、償還が開始してから直後の時期がもっとも当該世帯への働きかけが重要なため、滞納回数が1~2回目の債務者に対して、滞納の解消及び計画的な償還を行うよう、本会から通知を発送しています。            当該世帯から償還に関する相談などが市町村社協へありました場合には、ご協力をお願いいたします。</p>	
ボランティアセンター		運営適正化委員会	
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427		TEL 096-324-5471 / FAX 096-324-5456	
<p>◆「第12回火の国ボランティアフェスティバル」のご案内◆            期日 10月26日(土)            場所 菊鹿あんずの丘多目的体育館            グリーンパルス            内容 ①山鹿市ボランティア連絡協議会活動発表            ②合志市「菊池恵楓園ボランティアガイド」の事例発表            ③交流広場(特産品の販売、観光コーナー)            まだ調整中の内容もありますが、皆様の多数の御参加をお待ちしております。</p>		<p>◆「福祉サービス苦情解決体制整備状況」把握のための巡回訪問◆            運営適正化委員会では、県内の福祉サービス提供事業所における苦情解決体制整備状況及び苦情解決のための取り組み状況を把握し、事業所と意見交換を行い、連携することにより、苦情解決体制の充実を図る目的で各事業所を巡回訪問しています。            今年度も、老人福祉施設や障がい者福祉施設をはじめ児童福祉施設、保育所、救護施設、社協の17か所の事業所を訪問する予定です。</p>	
施設福祉課			
TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440			
◆ソウェルクラブ会員交流事業のご案内◆			
事業名	至福のひとときディナー&宿泊-ホテル日航熊本-	劇団四季 ライオンキング観劇 日帰りの旅	
期日	9月13日(金)~14日(土) *食事は13日	9月21日(土)	
場所	ホテル日航熊本	キャナルシティ劇場(福岡市)	
定員	40名 *参加対象地区は開催要項を御参照ください。	40名(最小催行人数25名)	
参加費	13,000円(通常価格26,000円)	10,000円~12,000円(参加人数により変動します。)	
申込期日	8月7日(水)~8月8日(木)予定	8月7日(水)~8月8日(木)予定	
* それぞれの詳細については、会員事業所に別途ご案内します。			